

科目名	専門総合演習 「子育て子育て支援～地域・保護者・子ども・学生それぞれの“育ちあい”を考える～」		担当教員	石井章仁		
			担当形態	単独		
テキスト	「子育て支援実践演習」萌文書林 2017	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	前期
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <p>本科目は、地域で子育てをする全ての家庭に向けた「子育ての支援」のあり方や「組織における自身の良さの発揮」について「計画～実践～評価～改善（PDCA）」の過程から、学ぶことを第1の目的としています。また、自身のこれまでの実習体験やフィールドでの学びと連動させ、良さや課題を発見する目的も持っています。</p> <p>前期は、主に実習の振り返りと良さと課題の発見に軸を置き、1～2回、子育て広場を運営します。子育て広場の運営に当たっては、育ちあいのひろばたいむのフリーの日にスタッフに代わって運営を行いたいと考えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てのひろばに大切な要素を含んだ自身の創りたい場についてレポートに表現する ・実習のレポート等を通して、自身の良さや課題に気づき、それを表現する <p>■授業の概要</p> <p>保育士の職務は、保護者に代わって子どもを保育する他に、保護者へ育児に関する支援をすることも含まれます。子どもが地域や家庭で豊かに生活することを支援するためには、保護者を決して否定せず、共に成長を喜びながら、保護者自身や家庭に対する個別の援助、集団の援助、地域の子育て家庭への援助を行う必要があります。そのためには、まず、自身が心を開き、人とかかわり、共に学びあい育ち合う必要があります。それをゼミで体験する事から考えていきましょう。</p> <p><前期></p> <p>1年次の実習を考察し直し、教育実習や保育実習ⅡⅢに向けた課題の設定を行います。また、地域で活動する「おゆみ野カフェ」に参画し、企画し実践する体験を行う（月1回、第4土曜日）。</p> <p>■授業計画</p> <p><前期></p> <p>第1回 オリエンテーション 第2回 実習レポートを振り返る① レポートの読み合わせ（前半） 第3回 子育て支援のひろばの理解① ひろばの機能 第4回 実習レポートを振り返る② レポートの読み合わせ（後半） 第5回 教育実習のテーマの設定と計画の作成 第6回 子育て支援のひろばの理解② 第7回 実習レポートを振り返る③ 実践例の事例の検討（前半） 第8回 保護者支援の現状と課題 第9回 実習レポートを振り返る④ 実践例の事例の検討（後半） 第10回 前期のまとめ 第11回 子育て広場を創る①（計画） 第12回 子育て広場を創る②（実践と振り返り） 第13回 子育て広場を創る③（評価と改善・計画） 第14回 子育て広場を創る④（実践と振り返り） 第15回 前期のまとめ</p> <p>■準備学習</p> <p>授業時間外に以下の取り組みを行うことがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営に関する準備等。 ・レポートの作成「私の創りたい子育て広場」 ・希望があればゼミ合宿等の集中的な学びの機会。 <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動への参加 —45% ・レポートの作成 —30% ・まとめのレポート —25% 						
参考文献	追って指示する。		特記事項	・後期の卒業演習とともに履修することが望ましいです。 ・設定された授業時間内にとどまらず、授業日は終日予定を空けておくようして下さい。特にたいむでの活動は、オープンからクローズまでの活動を行うこととなりますので、意欲のある方が望ましいです。 ・また、ご自身のテーマに関わらず、「実践者」としての自分を高めたいと思う方も歓迎します。 【課題等のフィードバック方法】 ・レポートに対する添削、指導をする。		
卒業・免許状・資格との関連	卒業必修		幼			
			保			